

令和4年度 第1回
瑞浪市上下水道事業経営審議会

水道事業および下水道事業について



令和4年11月24日
瑞浪市 建設部 上下水道課

瑞浪市下水道PRキャラクター
「かん助くん」

瑞浪市の水道について

水道事業のあゆみ

大正15年に事業認可を受け、給水を開始したことに始まり、現在まで計画給水人口と計画給水量を変更しながら、事業を運用しております。生活様式の改善により水需要の増大と河川の水質悪化のため、岐阜県東濃用水道が事業化されたことで、現在では、水源の100%を浄水受水として県水に依存し、安全で豊富な水の安定供給に努めてきました。

水道の理想像

時代や環境の変化に対応しつつ、水質基準に適合した水が、必要な量、いつでも、どこでも、誰でも、合理的な対価をもって、持続的に受け取ることが可能な水道

強靱な水道

強靱

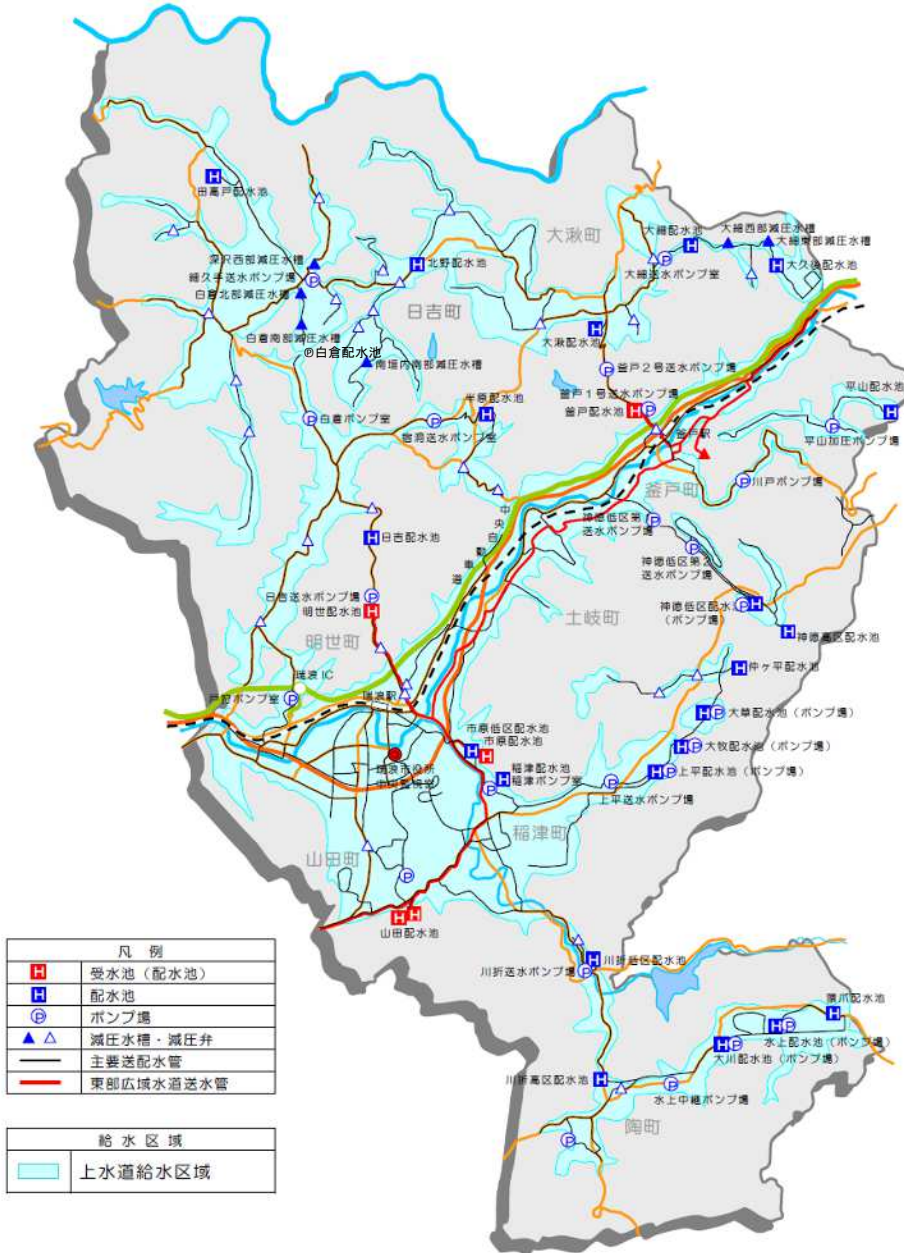
水道サービスの持続

持続

安全な水道

安全

瑞浪市の水道について



受水地点 4箇所
釜戸・明世・市原・山田

配水池 25施設
総容量 約15,729m³
緊急遮断弁付 10施設

ポンプ場 24施設

管路 送水管 29km
配水管 477km

瑞浪市の水道について

瑞浪市の水道水は、100%岐阜県の県営水道から供給を受けています。

令和3年度 総受水量 約438万 m^3 /年
1日当たりの平均配水量 約1万2千 m^3

給水の状況

- ①給水件数=15,287件
- ②給水人口=36,081人
- ③1人1日平均給水量=290 ℓ
- ④有収率=87.15%

(給水する水量と料金として収入のあった水量との比率)

県営水道の供給地域

(東濃地域5市、可茂地域2市4町=約50万人に供給)

東濃地域=中津川市、恵那市、瑞浪市、土岐市、多治見市

可茂地域=美濃加茂市、可児市、坂祝町、富加町、川辺町、御嵩町

瑞浪市の水道について

岐阜東部上水道用水供給事業については、別紙のとおりです。

中津川浄水場



瑞浪市の水道について

配水池について

配水池の耐震化率は100%となっており、25施設全てにおいて、耐震性能を有しております。

ポンプ場について

ポンプ場は24施設のうち、半数以上の15施設において耐震性を有しております。

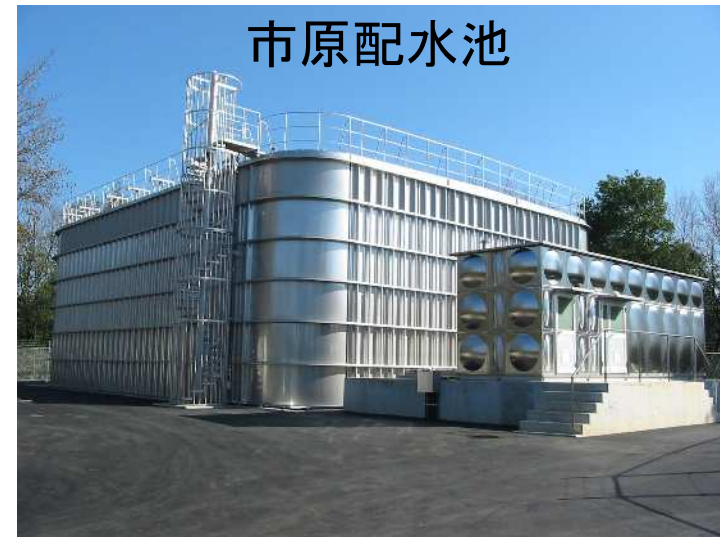
管路の耐震化状況について

基幹管路の耐震化率

瑞浪市	42.8%
岐阜県	31.0% (平均)
全国	25.9%

基幹管路とは？

配水池まで水を送る送水管と、水を配るための配水本管を指し、本市では口径φ200以上の配水管を配水本管と位置付けております。



瑞浪市の水道について

瑞浪市水道事業ビジョン（令和2年度策定）

50年先を見据えた水道の将来像と、その実現に向けて当面取り組むべき施策を示すことし、その将来像を具現化するための具体的な取組を示す「**瑞浪市水道事業ビジョン**」を策定しました。

この計画に基づき、老朽施設の更新や耐震化を進めていきます。

基幹施設の耐震化について

ポンプ場における耐震診断未実施の9施設については、耐震診断を実施する予定です。

診断結果によって、耐震性がないと確認された施設については、令和9～13年度の期間において計画的に耐震化（補強、更新）を進めていきます。

管路の布設替えについて

管路の布設替えは、特に地震時における給水優先度が高い施設（病院、避難施設、防災拠点施設）への管路を**重要給水施設管路**と位置付け、計画的に更新する方針とします。



瑞浪市の下水道について

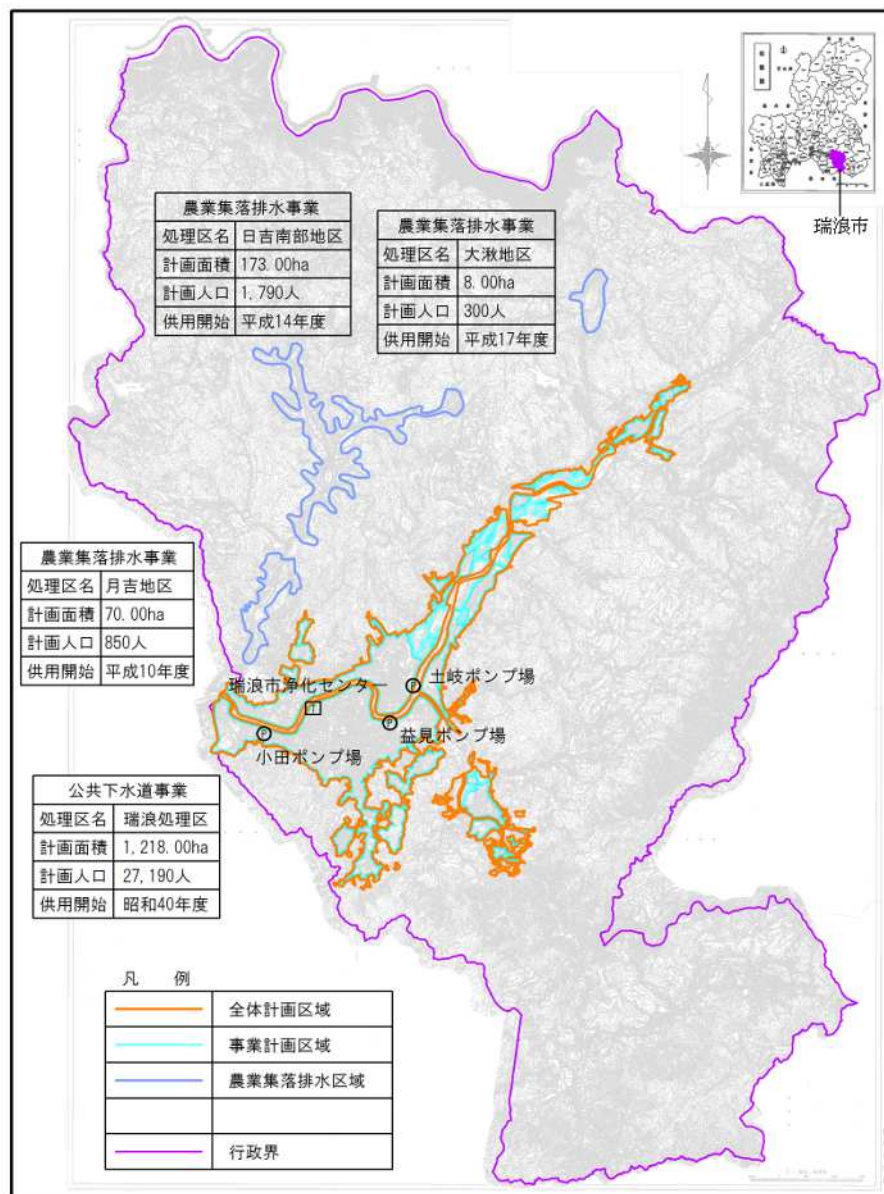
下水道事業のあゆみ

当市の下水道事業は、県下3番目となる昭和37年に事業認可を受け、近隣に先駆けて事業を開始しました。以来、市街地並びに住宅密集地への整備を拡張して事業を運用しています。また、平成4年度から農業集落排水に取り組み、明世町月吉地区（平成10年度）、日吉南部地区（平成14年度）、大湫地区（平成17年度）の3地区で整備を完了しました。

この内、令和3年4月1日に月吉地区と日吉南部地区の農業集落排水は、公共下水道に接続しました。

汚水の高度処理による汚濁負荷の削減を推進しており、平成25年に浄化センターの高度処理率を100%としました。また、下水道区域以外を対象に合併処理浄化槽の設置補助を行い、公共用水域の水質保全に努めています。

瑞浪市の下水道について



下水管渠総延長

243 km

(令和3年度末)

処理区域 瑞浪地区・土岐地区・
明世地区・釜戸地区・
稲津地区・日吉地区・
大湫地区

処理場 瑞浪市浄化センター、
大湫クリーンセンター

汚水中継ポンプ場

3箇所 (土岐・小田・益見)

マンホールポンプ場

86箇所

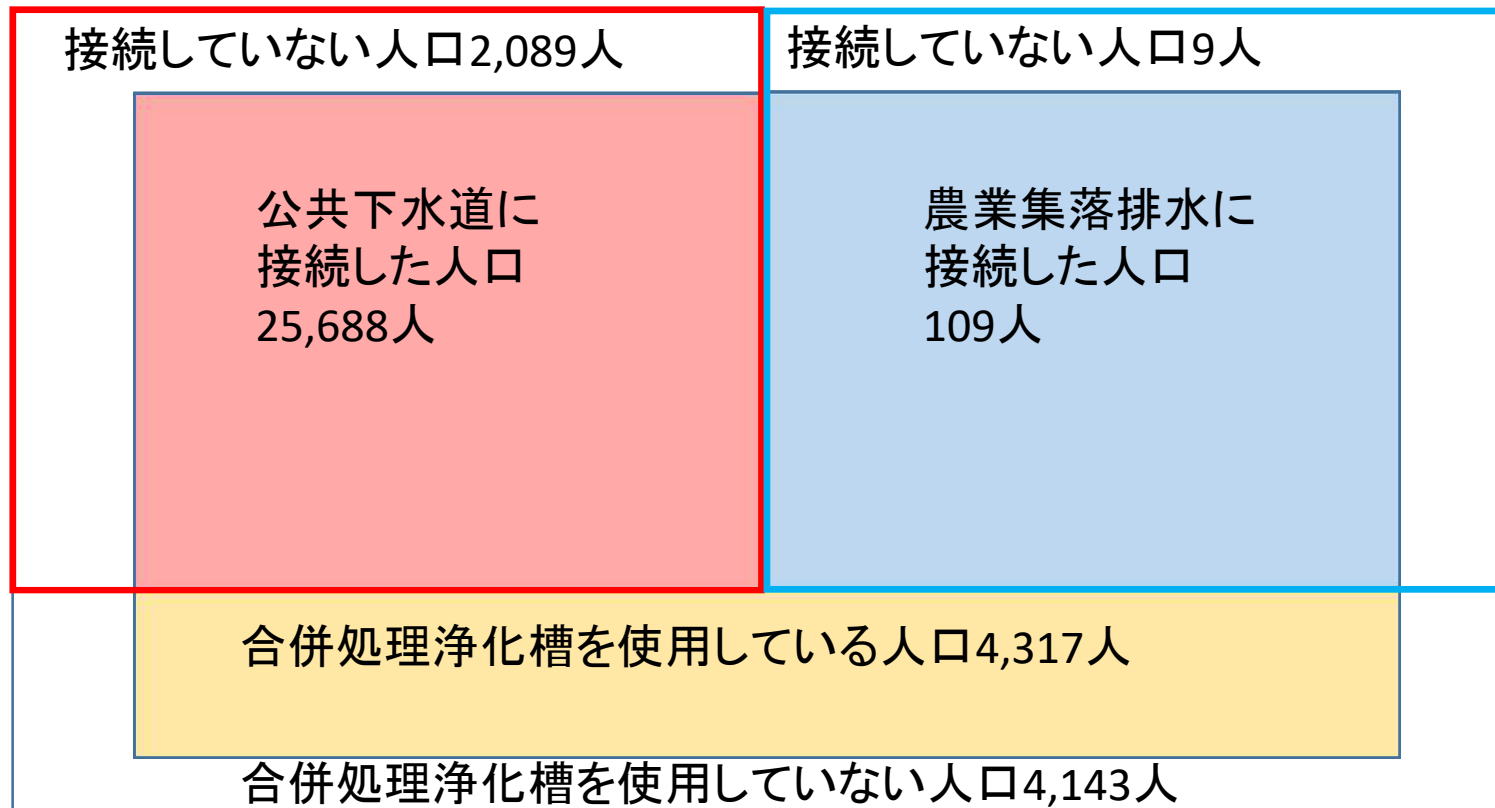
瑞浪市の下水道について

下水道整備について

令和3年度末人口 36,355人

公共下水道処理区域内人口
27,777人

農業集落排水処理区域内人口
118人



未接続人口6,241人(単独浄化槽や汲み取り)

瑞浪市の下水道について

管路の耐震化状況について

耐震化の計画路線延長 8.2 km 中
1.8 km 耐震化済み

浄化センターの耐震化状況について

耐震化工事は完了



農業集落排水処理施設について

今年度、月吉クリーンセンターを撤去しており、来年度に、日吉南部クリーンセンターの撤去を予定しております。

大湫クリーンセンターについては、今後の処理方式について検討していきます。

今後の更新計画について

「下水道ストックマネジメント計画」（管路施設及び処理場等の点検・調査・修繕・改築の計画をまとめたもの）に基づき、更新などを行っていきます。

瑞浪市の下水道について

ストックマネジメント計画による管路の改築について

古い下水管の改築については、管更生という工法を用いて、管を新しくしています。管更生とは、既存の管の中に更生管を挿入し、地震に強く、水密性の高い管を構築するものです。

更生前



更生後



瑞浪市の下水道について

制御盤の更新について

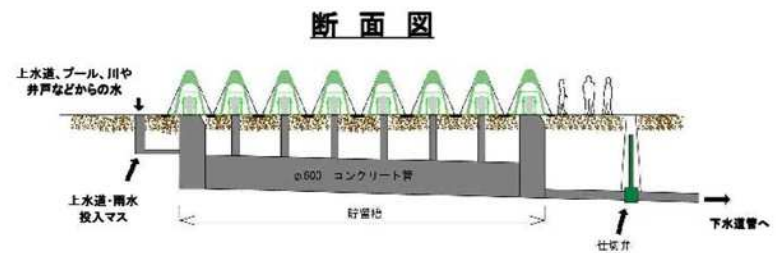
下水道ストックマネジメント計画に基づいて、マンホールポンプの制御盤の更新も行っています。



マンホールトイレの設置

瑞浪中央公園災害用マンホールトイレ

この公園には、災害発生時のトイレ不足を解消するため、災害用マンホールトイレ50基が設置してあります。災害発生時にはマンホール上にテントと便座を設置し、下水道に直接、し尿を流します。下水道管が被災した場合は、汲み取り式トイレとして、使用することができます。



トイレ組立時



標準トイレ



身障者用トイレ

マンホールトイレの設置



瑞浪中央公園グラウンド内設置状況



西駐車場設置状況



災害用マンホールトイレ(標準トイレ)



水道事業および下水道事業について

ご清聴ありがとうございました。

瑞浪市 建設部 上下水道課



「かん助くん」工事バージョン

下水道PRキャラクター
「かん助くん」

